

11月は年金月間

—年金加入状況の確認を—

国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。あなたの備えは大丈夫ですか。定期的に年金の加入状況を確認しましょう。

国民年金加入者の種類と保険料の納め方

日本国内に住む20歳以上60歳未満の人は、国民年金に加入することが法律で義務付けられています。就職や退職で被保険者区分が変わる場合は、市役所で手続きが必要です。

被保険者区分	第1号被保険者	第2号被保険者	第3号被保険者
加入者	学生や自営業などの人とその配偶者	会社員や公務員など（厚生年金加入者）	第2号被保険者に扶養されている配偶者
保険料の納付	月額16,610円(令和3年度)。自身で納付する必要があります。	本人負担分が給料から天引きされ、勤務先が納付します。	配偶者の加入している制度から負担されます。

※第1号被保険者は納付書、口座振替、クレジットカードから納付方法を選べます。

保険料の納付が困難なとき

学生納付特例、納付猶予、免除の各制度を活用しましょう。 ※納める保険料が少なくなると、受け取れる年金も少なくなってしまうのでご注意ください。

日本年金機構で保険料の収納業務を民間委託

民間委託業者／(株)バックスグループ

☎ 0800-6000-600

ねんきんネットで自分の年金記録を確認

11月30日(いいみらい)は年金の日です。ねんきんネットで、自分の年金記録や受給見込額を確認し、将来の生活設計を考えてみましょう。

時 (月)～(金) 9時～19時

第2(土) 9時～17時

ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル
0570-058-555

☎ 国保年金課 995-1813

納税は納期限内に

—11・12月は税の滞納整理強化月間—

税金は、私たちが安心して暮らせるまちづくりに欠かせない公共サービスや公共事業を行うための貴重な財源です。税金の滞納は、納期限内に納付している多くの納税者との公平性を欠きます。11月・12月を「税の滞納整理強化月間」と定め、税の徴収強化に取り組みます。

滞納者の財産は差し押さえられます

税金が納期限内に納付されない場合、本来の税額と延滞金を合わせ、未納をお知らせする督促状などを送付します。市では、事情なく納付しない滞納者に対し、給与、年金、売掛金、預金、生命保険、不動産、自動車、家電製品などの財産を差し押さえる滞納処分を行っています。

滞納処分の流れ

督促状の発送



財産調査



財産差し押さえ



滞納市税に充当

納期限内に納付を

納められた税金は、教育や福祉、施設の整備など、市民の皆さんが安心して暮らす環境づくりに使われます。税金を滞納すると、市の財政を圧迫し、行政サービスの提供に支障をきたすことがあります。未納とならないように、納期限内の納付をお願いします。

納税に困ったら早めに相談を

火災や盗難、本人や家族の病気、事業の休廃止、失業などのやむを得ない事情で納期限までに納付ができない場合はご相談ください（電話可）。日中に相談できない人のために、夜間納税相談も行っています。

夜間納税相談／毎月第1・第3水曜日19時まで（祝日、年末年始を除く）

☎ 税務課 995-1811